

## 2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」

宣言1 自然災害による死者「ゼロ」

宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」

宣言3 災害時の停電「ゼロ」

宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」

宣言5 食品ロス「ゼロ」

令和3年12月22日  
環境森林部  
気候変動対策課  
再生可能エネルギー推進係  
内線：2752

# ぐんま住宅用太陽光発電設備等 初期費用0円事業プランを追加登録しました！

県では、2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」の宣言2「温室効果ガス排出量ゼロ」及び宣言3「災害時の停電ゼロ」を実現するため、今年度、官民共創による「ぐんま住宅用太陽光発電設備等初期費用0円事業」を開始しました。

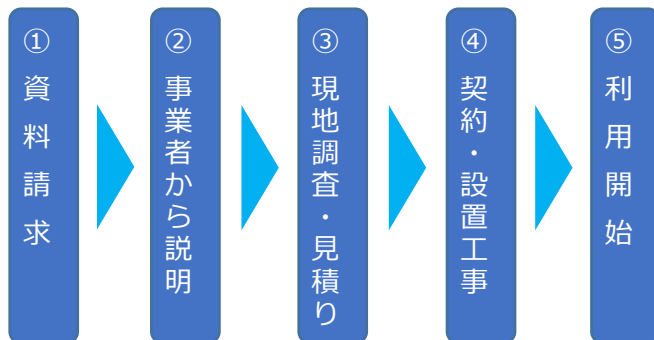
この度、事業者から応募のあった事業プランについて、審査の結果、所要の要件に適合すると認定し、次のとおり事業プランを追加登録しました。

県では、引き続き、事業プランを募集しています。今後も、登録した事業プランをホームページで公表する予定です。

## 1 事業プラン第2号の概要（令和3年12月22日登録）

事業者名	TEPCO ホームテック株式会社	
名称（プラン名称）	＜プラン①＞ エネカリ（太陽光+蓄電池プラン） ＜プラン②＞ 蓄電池エネカリ（蓄電池単体プラン）	
プランの概要	(1) 契約期間	10年 又は 15年
	(2) 月々の支払の例〔税込〕	＜プラン①＞ 太陽光発電設備5kWと蓄電池5kWhを設置する場合 (10年契約24,640円/月、15年契約19,800円/月) ＜プラン②＞ 蓄電池5kWhを設置する場合 (10年契約10,890円/月、15年契約8,690円/月)
アピールポイント	(1) 初期費用0円で最新の省エネ機器が設置できます。 (2) 毎月、定額の利用料のお支払で利用可能です。故障時の修理費用もかかりません。 (3) 契約期間満了後は、太陽光発電設備や蓄電池などの利用機器は無償譲渡されます。	
プランの詳細（問合せ先）	県ホームページ（ <a href="https://www.pref.gunma.jp/04/cp01_00040.html">https://www.pref.gunma.jp/04/cp01_00040.html</a> ）を参照ください。 ※事業者の問合せ先についても、上記ホームページから確認いただけます。	

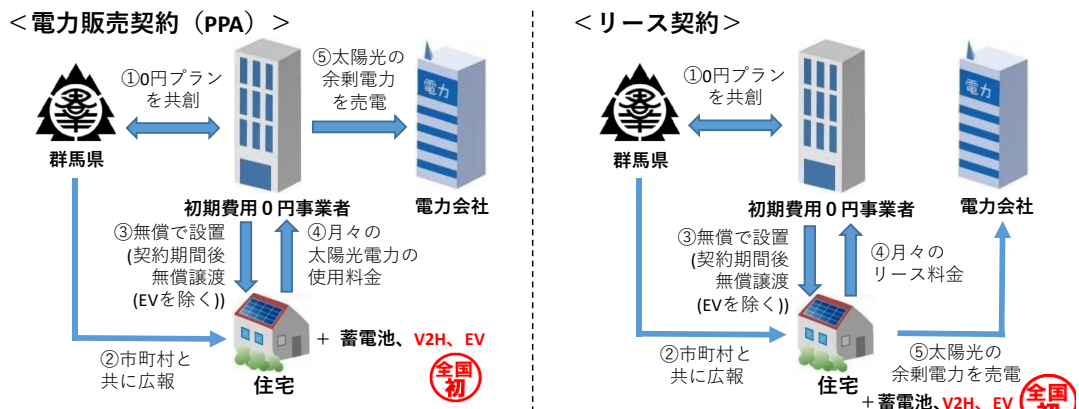
## 2 利用開始までの流れ



- 資料請求・問合せは、上記のホームページで御確認ください。
- 契約は申込者と事業者との直接契約です。

### 3 初期費用0円事業とは

事業者の負担で太陽光発電設備、蓄電池、V2H（※）及び電気自動車を設置・導入するもので、住宅の所有者は事業者に対し、電気料金又はリース料金等を支払います。住宅の所有者が負担する設備等導入時の初期費用が0円になる仕組みです。



(※) V2H (Vehicle to Home) : 電気自動車から家庭に電力を供給するコンバーター

### 4 事業プランの要件

次の(1)から(8)までの要件を全て満たす電力販売、リース、その他のサービスにより、初期費用0円で太陽光発電設備等を設置・導入するものです。

- (1) 契約期間中に設備等が故障した場合、事業者が速やかに修理又は交換すること。
- (2) 契約終了後、電気自動車を除く設備が住宅所有者に原則として無償譲渡されること。
- (3) 設備又は取付工事が原因で生じた損害の賠償責任補償が付加されていること。
- (4) 事業プランに太陽光発電設備が含まれる場合、契約期間が5年以上であること。  
また、契約終了後も太陽光発電設備が法定耐用年数(17年間)の間、発電すると見込まれること。
- (5) 見積料を無料とすること。
- (6) 設備メーカーが国外企業の場合、当該メーカーの日本法人があること。
- (7) 太陽光発電設備等が設備ごとに別に定める要件を全て満たすこと。
- (8) 事業プランが、次表のいずれかに当てはまること。

	プラン名称	内容
1	太陽光+蓄電池プラン	・ 太陽光発電設備と蓄電池を同時に導入すること
2	太陽光+V2H(+電気自動車)プラン	・ 太陽光発電設備とV2Hを同時に導入すること ・ オプションとして電気自動車を追加することも可
3	太陽光+蓄電池+V2H(+電気自動車)プラン	・ 太陽光発電設備と蓄電池とV2Hを同時に導入すること ・ オプションとして電気自動車を追加することも可
4	蓄電池単体プラン	・ 太陽光発電設備を既に設置している住宅に蓄電池を導入すること
5	V2H単体(+電気自動車)プラン	・ 太陽光発電設備を既に設置している住宅にV2Hを導入すること ・ オプションとして電気自動車を追加することも可
6	蓄電池+V2H(+電気自動車)プラン	・ 太陽光発電設備を既に設置している住宅に蓄電池とV2Hを同時に導入すること ・ オプションとして電気自動車を追加することも可